
中国における 新規残留性有機汚染物質への 対応に関する取り組み

Ge Haihong

中国環境保護部化学品登記中心

2010年9月9日

目次



➔ 新規POPsの状況



➔ 主な問題点



➔ 対策

1. 新規POPs(残留性有機汚染物質)の状況 - 概要

- **ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)** : 現在も生産され、広範囲に使用・輸出入されている。
- **リンデン、ベンゼン、ベンゼン** : 生産、使用とも中止
- **商業用ペンタ BDE** : 生産中止。現在も使用され、今日では廃棄物の輸入も行われている
- **ペンタクロロベンゼン** : ペンタクロロニトロベンゼン(PCNB)の中間生成物で偶発的な排出源は特定されていない。
- **クロルデン、ヘキサブロロベンゼン、及び商業用オクタ BDE** : 過去に生産及び使用されていないが、商業用オクタ BDEを含む製品及び廃棄物が輸入されている。

1. 新規POPsの状況 - PFOS

- 生産：10の製造者が存在し、2008年の総生産はおよそ250トンである。
 - 主な用途：防水・油・しみ加工剤、フッ素を含むクロム酸くもり止め剤、スルフルラミド材、泡消火剤、半導体集積回路のエッチングに使われる光酸発生剤(PAG)
 - 代替品：効果的且つ経済的な代替品はない。
-

1. 新規POPsの状況 - リンデン

- 生産：一製造者のみ
 - 主な用途：
 - 農業：ムギアカタマバエとトノサマバツタの防除と抑制用
 - 衛生管理：疥癬及びケジラミの治療用に局所的に皮膚に用いる
 - 代替品：多くが市場に出回っている。
-

1. 新規POPsの状況 - 商業用ペンタBDE

- 生産：2004年までに停止
 - 主な用途：難燃剤に使用されていた
-

1. 新規POPsの状況

- ペンタクロロベンゼン

- 主な用途：ペンタクロロニトロベンゼン殺虫剤の生産及び不純物を含む形での使用
 - 副生成物発生源：製鋼、製紙、及びセメント産業における廃棄物焼却
-

目次



→ 新規POPsの状況



→ 主な問題点



→ 対策

2. 主な問題点

- 新規POPsに関する生産、使用、輸出入及び排出・汚染情報がますます必要
 - 新規POPsに関する更なる政策、規定及び基準の設定が必要
 - モニタリング能力の強化及び監視方法の向上(特にPFOSについて)が必要
 - 効果的且つ経済的な代替品及び代替技術(特にPFOSについて)の開発が必要
 - 特定の地域における(商業用ペンタBDEの廃棄物解体現場を含む)重大な土壌汚染問題
 - 社会的認識の向上が必要
-

目次



1

→ 新規POPsの状況



2

→ 主な問題点



3

→ 対 策

3. 対策

- 新規POPs付属書リストの全体的調査を行う。
 - 新規POPsの関連の政策、法規及び基準を強化する。
 - 新規POPsのモニタリング技術と監督を強化する。
 - 経済的且つ適用可能な代替品及び代替技術を開発もしくは導入する。
 - 新規POPsによって汚染された現場の復元に適用する技術を選択する。
 - 社会的認識の向上のために広報や研修活動を行う。
-

ご静聴ありがとうございました！
